



豊玉二中だより

平成30年度 第3号
発行日 6月20日(水)
練馬区立豊玉第二中学校
校長 神山 信次郎

運動会を終えて

校長 神山 信次郎

梅雨空のはっきりしない天候の中で、あじさいの花が目につくようになり、心が和みます。

さて、5月26日(土)の運動会には早朝より多くの保護者、地域の方々にご参観をいただき、誠にありがとうございました。当日は400名を超える沢山の方々にお越しいただき、盛大な応援をいただきました。皆様方に厚く感謝申し上げます。

当日は各学級・学年が一致団結し、今年度のスローガン「**最高の団結で王手をかけろ!**」の下に気持ちをひとつに、練習の成果を遺憾なく発揮し各競技で力の限りを尽くすことができました。自分の仕事を一生懸命行っている係生徒の姿も印象的でした。

学年種目、大縄跳びでは、失敗しても失敗しても決してあきらめることなく、全員が呼吸を合わせて何度もチャレンジしていました。担任の先生が練習の時と同じように必死に応援し、クラスの心がひとつになっ



ていく様子に感心しました。特に3年生の大百足競争は、圧巻でした。コースに砂煙をあげながら力強く疾走した光景に会場は感動のるつぼと化しました。競技を終えた多くの3年生の目には光るものが。後輩たちにも、3年生の全力で頑張る姿を見て、ぜひこの良き伝統を受け継いでほしいと思います。

今年の運動会は生徒一人一人の努力により、成就感・達成感・所属感を味わい、最高の成果をあげることができました。今後もこの経験を学校生活、次の行事に活かせることを願っています。また、ご来賓をはじめ地域の多くの方々から「今年も、豊二中の運動会は素晴らしいですね。」とお褒めの言葉をいただきました。これは生徒たちへの大きな励ましとなり、またこれからの学校運営の指針とさせていただきたいと思います。教職員一同、今後も生徒の成長ため一層の教育の充実に努めて参りたいと思います。今後共、学校の教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。